

企業向けレンタサイクル社会実験の実施について

～ 企業活動における自動車から自転車への転換の可能性に関する調査～

1 背景と目的

現在の原油価格等の高騰は、中小企業や農林水産事業者、さらには、市民生活に深刻な影響を及ぼしています。

このため、本市では平成20年9月4日に、市として緊急を要する経済対策を講ずるとともに、中長期的な視点から地球温暖化対策を見据えた低炭素型都市への転換を目指し、「秋田市原油価格等高騰対策の方針」を発表したところです。

この対策の一環として、放置自転車を活用したレンタサイクルシステムの導入の可能性を検討するために社会実験を行います。

今回の社会実験では、市内の企業に自転車を貸与し、企業活動における自動車から自転車への転換の可能性や、原油価格等の高騰対策としての有効性、効果、レンタサイクル導入における課題等を調査することとしております。

2 実施内容

- ・ 公募対象 市内企業
- ・ 募集期間 平成20年10月21日から同月29日まで
- ・ 実施期間 平成20年11月から3月まで
- ・ 市提供物 レンタサイクル 計50台（放置自転車を修理し利用、TSマーク付き）
- ・ 調査内容 企業活動における自転車の利用状況調査（実態調査）
自転車の冬季利用限界時期の確認（実態調査）
自動車から自転車への転換の可能性、原油価格等高騰における有効性、効果、レンタサイクル導入における課題の抽出（アンケート調査およびヒアリング調査）
- ・ 実施主体 秋田市（担当：都市総務課、生活総務課）

3 今後の方針

本調査結果は、今後、都市交通に関する総合的な施策（ソフト・ハード施策）に対する提案や一般向けレンタサイクル導入などの検討に活用し、既存駐輪場の利便性向上を図りながら、自転車が便利なまちに向けて取り組んでまいります。

【参考】

- ・ 自転車が便利なまちに向けて（都市計画課HP）
<http://www.city.akita.akita.jp/city/ur/im/keikaku/10bike/default.htm>
- ・ 企業向けレンタサイクル社会実験への協力企業の募集について（都市総務課HP）
<http://www.city.akita.akita.jp/city/ur/mn/genyukoutou/default.htm>



【実施イメージ】

刈谷市のレンタサイクル社会実験で使用した
放置自転車を活用したレンタサイクル

連絡先：秋田市都市整備部都市総務課
企画担当 根田、後藤
〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号
TEL. 018-866-2332 / fax. 018-865-6957
mailto: ro-urnn@city.akita.akita.jp